

問1 日本銀行の業務に関する説明として、民間の金融機関（普通銀行など）と比較した際の特徴として正しいものはどれですか。

（2018年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|-------------------------------------|---|
| 1. 一般の個人や企業との間では、預金の預け入れや貸し出しなどの取引を行わない。 | 2. 利潤を最大化することを目的として、一般の家計に対してクレジットカードの発行を行う。 | 3. 国の唯一の「発券銀行」として、金貨や銀貨のみを鑄造して発行する。 | 4. 預金者から預かった資金を元手に、株式市場での投資を主な収益源としている。 |
|--|--|-------------------------------------|---|

問2 日本の中央銀行である日本銀行は、民間の金融機関には認められていない特別な役割を3つ持っています。そのうち、日本の紙幣である日本銀行券を独占的に発行できる唯一の銀行としての役割を何といますか。 （2025年 岐阜公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|----------|----------|---------|
| 1. 発券銀行 | 2. 銀行の銀行 | 3. 政府の銀行 | 4. 市中銀行 |
|---------|----------|----------|---------|

問3 1980年代後半から1990年代初めにかけて、日本の経済において、実体経済の動きとは無関係に土地や株式の価格が異常に上昇した現象を何と呼びますか。 （2025年 島根公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-----------|------------|------------|
| 1. バブル経済 | 2. 高度経済成長 | 3. オイルショック | 4. デフレーション |
|----------|-----------|------------|------------|

問4 景気変動のモデル図において、経済活動が停滞し、景気の「谷」にあたる時期に日本銀行が実施する金融政策について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 （2017年 奈良公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 日本銀行が一般の銀行から国債を買い入れ、市場に流通する通貨量を増やす政策 | 2. 日本銀行が一般の銀行に国債を売り、市場に流通する通貨量を減らす政策 | 3. 政府が所得税や法人税の税率を引き上げ、景気の過熱を抑制する政策 | 4. 日本銀行が紙幣の発行を停止し、民間の経済活動を制限する政策 |
|---|--------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|

問5 不景気の際、日本銀行が公開市場操作として行う「買いオペレーション」の仕組みと目的について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2025年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 日本銀行が市中銀行から国債などを買い入れることで、市場の通貨量を増やし、景気の回復を図る。 | 2. 日本銀行が市中銀行へ国債などを売却することで、市場の通貨量を減らし、物価の安定を図る。 | 3. 日本銀行が国民から直接国債を買い取ることで、個人の預貯金額を増やし、消費を拡大させる。 | 4. 日本銀行が政府に直接資金を貸し付けることで、公共事業の予算を確保し、失業者を減らす。 |
|--|--|--|---|

問6 レジでの支払いや商品の売買に用いられる紙幣は、日本の中央銀行によって発行されています。この紙幣を発行する権限を持つ唯一の機関として正しいものを選択してください。 （2016年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|--------|--------|-------------|
| 1. 日本銀行 | 2. 造幣局 | 3. 財務省 | 4. 日本政策金融公庫 |
|---------|--------|--------|-------------|

問7 企業が資金を調達する仕組みのうち、銀行などの金融機関による仲介を介さず、証券市場を通じて投資家から資金を調達する方法を何といますか。 （2018年 長崎県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 直接金融 | 2. 間接金融 | 3. 公的金融 | 4. 消費者金融 |
|---------|---------|---------|----------|

問8 銀行は人々から預かった預金を、資金を必要とする企業や個人に貸し出す「金融仲介」の役割を担っています。銀行がこの活動を通じて利益を得るための仕組みについて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 （2019年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 貸し出しの際に受け取る利子の合計を、預金者に支払う利子の合計よりも多く設定し、その差額を収益とする | 2. 預金者に支払う利子の合計を、貸し出しの際に受け取る利子の合計よりも多く設定し、その差額を収益とする | 3. 貸し出しと預金の利子を同額に設定し、企業が利益を上げた際に分配される配当のみを収益とする | 4. 預金者から徴収する口座管理手数料と、日本銀行から受け取る補助金のみを収益とする |
|--|--|---|--|

問9 企業が生産活動を拡大し、得意分野の製品を他国に出荷するなどの事業を行う際、多額の資金が必要になります。このとき、企業が自ら株式や社債を発行し、家計などの投資家から直接、資金を調達する仕組みを何といますか。 （2016年 山形県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 直接金融 | 2. 間接金融 | 3. 公定歩合 | 4. 預金準備率 |
|---------|---------|---------|----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 一般の個人や企業との間では、預金の預け入れや貸し出しなどの取引を行わない。	日本銀行は「中央銀行」という特別な立場にあり、私たち個人（家計）や一般の企業が口座を作ったり、直接お金を借りたりすることはできません。日本銀行の取引相手は、主に政府と民間の金融機関に限定されています。また、日本銀行は日本銀行券（紙幣）を発行しますが、硬貨（貨幣）については政府が発行し、日本銀行が窓口となって世に送り出しています。
問2	答え 1 発券銀行	日本銀行は、日本で唯一の「日本銀行券（紙幣）」を発行できる権利を持つため「発券銀行」と呼ばれます。これにより、世の中に出回る通貨の量を調整し、物価や経済の安定を図る役割を担っています。他の選択肢である「銀行の銀行」は民間銀行と取引を行う役割、「政府の銀行」は国庫金の管理などを行う役割を指します。
問3	答え 1 バブル経済	1980年代後半、ブラザ合意後の円高不況対策として行われた金融緩和などを背景に、市場に溢れた資金が不動産（土地）や株式への投資に集中しました。これにより、実際の価値を大幅に上回る価格がついた様子が、あたかも「泡（バブル）」のように膨らんで見えたことからこの名称で呼ばれます。1991年頃にこの価格が急落し、崩壊したことで、日本は長い不況の時代へと入りました。
問4	答え 1 日本銀行が一般の銀行から国債を買い入れ、市場に流通する通貨量を増やす政策	景気が落ち込んでいる時期（不景気）には、日本銀行は市場の通貨量を増やすことで景気の回復を図ります。具体的には、日本銀行が一般の民間銀行が保有している国債を買い上げる「買いオペレーション」を実施します。これにより、銀行が持つ資金が増え、企業や個人への貸し出しが促進されることで、経済活動の活性化を狙います。
問5	答え 1 日本銀行が市中銀行から国債などを買入れることで、市場の通貨量を増やし、景気の回復を図る。	買いオペレーションは、日本銀行が民間の金融機関（銀行など）が保有する国債を買い、その代金を支払うことで行われます。これにより、民間金融機関が持つ資金が増え、企業や個人への貸し出しが活発になります。市場に流通するお金の量が増えることで、停滞した経済を刺激し、景気を向上させることが主な目的です。反対に、好景気で物価が上がりすぎたときには国債を売る「売りオペレーション」が行われます。
問6	答え 1 日本銀行	日本銀行は日本の中央銀行であり、国内で流通する紙幣（日本銀行券）を独占的に発行する「発券銀行」としての役割を担っています。混同されやすい造幣局は、紙幣ではなく硬貨（貨幣）を製造する機関です。日本銀行は、通貨の供給量を調節することで物価の安定を図る重要な役割を果たしています。
問7	答え 1 直接金融	資金の出し手である投資家と、受け手である企業が証券市場を通じて直接やり取りする形態を指します。銀行が預金者から集めた資金を企業に貸し出す形態は「間接金融」と呼ばれ、これと対比される概念です。
問8	答え 1 貸し出しの際に受け取る利子の合計を、預金者に支払う利子の合計よりも多く設定し、その差額を収益とする	銀行の主な収益源は、資金を貸し出した相手から受け取る利子と、預金者に支払う利子の差額（利ざや）です。銀行が安定して経営を行い、預金を安全に管理し続けるためには、貸出金利を預金金利よりも高く設定する必要があります。企業が株主に利益を分配する「配当」や、事務的な作業の対価である「手数料」とは区別して理解することが重要です。
問9	答え 1 直接金融	企業が資金を調達する方法には、大きく分けて2つの形態があります。証券市場などを通じて、企業が自ら発行した株式や社債を投資家に買ってもらうことで資金を得る方法が直接金融です。これに対し、銀行などの金融機関が仲介役となり、家計から預かったお金を企業に貸し出す方法は間接金融と呼ばれます。